

戸山幼稚園

# 実施報告書（食育）

令和5年度教育水準向上支援事業費補助金に係る申請書類

戸山 幼稚園

2023年12月20日

## ねらい

- \* 自然物に触れ、野菜を育て収穫することによって、知的好奇心を高める。
- \* 自分たちで育てた野菜を食べる経験を通して、神の恵みに感謝する。
- \* 季節に応じて育つ野菜を知ることによって、四季の喜びをみんなで感じる。

## 事例①＜年長ゆり組野菜作り＞

- ・ 5月に夏のお泊り保育を期待して、夏野菜を育てることに決定。グループごとに好きな野菜を決めて植えた。



- ・ 実っていく流れを写生して、収穫を心待ちにしながら、お世話を続けた。



- ・ トマトが色付き始めるとカラスに取られてしまうことが増えたので、カラス避けと案山子作りに励んだ。

- ・ 7月に入り、自分の手で収穫できたことで苦手なものにも挑戦することができた。  
収穫できた順に保育者が調理し、クラスで味わった。



- ・ 年長のみのお泊まり保育という行事では、自身で育てた野菜を夕食・朝食に食べることで満足が高まった。

## 事例②<年少ちゅうりっぷ組さつまいも作り>

・「おおきなかぶ」を読んで、ごっこ遊びを楽しんでいたのが本当に畑に植えてみよう、と取り組んだ。  
遊んでいる間は保育室の壁面を利用して空想を広げる中で、かぶ以外にいろいろなものが育って楽しんでいた  
ので、子どもたちには「さつまいも」と知らせずに「何が育つか?」と楽しみながら苗を植えた。(5月26日)



・2学期以降も変化を楽しみにし、日々水やりをして年少児なりに育てる意識が育まれていく。蔓が伸びていくこと、葉が増えることなど興味を持って過ごしてきた。

・段々と収穫時期に近付いてきたことで、保育者が様々な自然物の本や写真を用意することで、自分たちなりに比べたり調べたりする姿が見られるようになった。

・さつまいもだと気付いた子どもたちと収穫し、どのように食べたいかを相談し合い、園全体で収穫感謝の礼拝を通して秋の恵みに感謝をする機会を設けていく。



<11月24日>

・実際に自分たちの手で焼き芋パーティーの準備をすることで、火をつける道具や、焼き芋のために必要なものを知り、実体験の中で知識を付けていった。

・出来立ての焼き芋をその場で食べることで、どの子も喜びを持ってこの一連の活動に充実感と満足感を持つことが出来た。

